

平成18年度第1回宮崎大学役員会（戦略会議）議事要旨

日 時 平成18年4月6日（木） 14：40～16：20

場 所 宮崎大学事務局大会議室（事務局棟4階）

委 員 住吉学長、名和理事、碓理事、江藤理事、大谷理事、吉良理事

オブザーバ 水光副学長、谷本副学長、岩切監事、木下監事

列席者 北村経営統括監、川畑企画総務部長、山根財務部長、梶川施設環境部長、関学務部長、金城
学術研究協力部長、羽室企画課長、上原人事課長、南財務課長、大園評価課長 外

議 事

1. 宮崎大学における情報化推進基本構想骨子（案）について

水光副学長から、[資料1]により本学の情報管理を総合的、戦略的に、また一元的に管理運用するための「情報化推進基本構想骨子（案）」の情報化推進体制・組織の設置等について説明があり、審議の結果、今後この原案に沿って情報管理室で具体的な構想案をまとめていくこととなった。

2. 人件費予算残額の執行計画について

財務部長から、[資料2]により総人件費改革の実行計画による常勤職員の人件費5%削減の影響に対応するために、運営費交付金のうち効率化係数が適用されない人件費に伴う予算額及び平成18年度～21年度までの執行計画案について説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

なお、大谷理事から、19年度以降は各年度の予算残額の状況を見ながら計画を見直していく必要があるとの発言があった。

3. 隔離圃場の寄附について

名和理事から、[資料3]によりバイエルクロップサイエンス(株)から遺伝子組み換え作物を研究開発するための隔離圃場を宮崎大学に寄附したいとの申し出がある旨説明があり、審議の結果、安全性や文部科学大臣への手続きの有無等を確認したうえで進めて行くことが了承された。

4. 学長の代行者について

学長から、[資料4]により学長に事故あるとき、又は不測の事態で職務を遂行出来なくなった場合に備えて、宮崎大学基本規則第19条第3項に定める「あらかじめ学長が指名する理事」に研究・企画担当理事を指名したいとの説明があり、審議の結果、異議なく承認された。

報告事項

1. 宮崎大学将来構想（最終答申）に係る具体的な取り組み等の検討について

学長から、宮崎大学将来構想については、各理事にその実現に向かって具体的な対策案について依頼していたが、5月の定例役員会で検討したいので5月19日までに提出願いたい旨報告があった。

2. 学部及びセンター等の学長視察と意見交換会について

学長から、学部や各センター等を視察して当該部局の教員等との意見交換会を行いたいとして、5月の部局長会に諮りたいとの説明があった。

3. 情報公開専門委員会の設置について

学長から、動物実験に関する情報公開の専門委員会を設置し、動物実験に関する情報公開の在り方を検討してもらおう事とした。また、情報公開専門委員会委員には名和理事を委員長とし、医学部の和田教授、浅田教授、農学部の後藤教授、フロンティア科学実験総合センターの

越本助教授に依頼したいとの報告があった。

4. その他

(1) 主要委員会等の審議状況報告

- ・江藤理事から、施設マネジメント委員会の検討状況について報告があった。
- ・碓理事から、教育委員会関係、学生委員会関係及びアドミッション専門委員会等の検討状況について報告があった。
また、教育G Pの作成にあたる教員に対し何らかのインセンティブを考えて欲しいとの依頼があった。
- ・水光副学長から、教員の個人評価における各領域の留意事項と入力要項を作成したので次回の役員会等に報告する予定であり、また、本学の評価の理念・目標の基本方針を策定中であるとの報告があった。
- ・名和理事から、4月から産学連携支援センター及び国際連携センターの業務を開始した旨報告があった。

次回の役員会について

次回の5月の役員会（戦略会議）は連休にかかるため緊急の議題がない限り開催せず、6月1日に開催したい、また4月の定例役員会は4月27日（木）15時からの開催を予定している旨報告があった。